

一般質問通告一覧表

令和6年第2回定例会

【一般質問】6月6日(木)、7日(金)、10日(月)午前9時～

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
1	<p>岡 英昭</p> <p>いなべ未来 (180分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1 教育の諸課題について</p> <p>(1)新年度の教職員人事など</p> <p>①新年度のいなべ市での教員不足は。</p> <p>②教諭(正規教員)をもって担任配置はできたか。</p> <p>③新規採用教員のいなべ市内配置の状況は。</p> <p>④新規昇任管理職教員数は。</p> <p>⑤定年退職後再任用教職員数は。</p> <p>⑥小中学校における教諭と講師等(非正規)の配置割合は。</p> <p>⑦精神疾患を理由に休職した教員が過去最多を更新し教員不足、欠員が問題化。いなべ市の令和5年度、今年度の休職者数は。</p> <p>⑧精神疾患による休職者数と復帰教員数は。</p> <p>(2)学校規模など</p> <p>①三重県独自の学級編制として小1・2年生の30人学級、6年生の35人学級と中1の35人学級を実施したが、いなべ市での対象学校は。</p> <p>②学級数で増減のあった学校は。</p> <p>③4月1日時点での学級編制で最少数(1～2名)で学級増、学級減の影響のあった学校数は。</p> <p>④小中学校の児童生徒数で最大校、最小校は。</p> <p>(3)教育環境整備など</p> <p>①県は1人1台端末の計画的更新のための積立金を行っているが本市への恩恵は。</p> <p>②中学校「技術・家庭」で必修となっている「プログラミング」領域の指導を担う技術担当教員のうち正規免許をもたない教員が23%もあると文科省の調査。本市では。</p> <p>③教員の職務量軽減と子どもと向き合う時間を確保するためスクールスタッフ(スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等)を配置しているがその状況は。</p> <p>④全国の小中学校で不登校の児童生徒は令和3年度から5万人以上増の29万9048人と過去最多を更新した。いなべ市の状況は。</p> <p>⑤不登校対策事業の一部として校内教育支援センターを設置し、不登校児童生徒が学べる環境整備をしていくとしているが本市における設置構想は。</p> <p>⑥名称変更となった教育総合研究所の始動活動の状況は。</p> <p>⑦本市における教員(学校)と保護者とのトラブル件数は。</p> <p>⑧そのトラブル対応状況と解決に至る道筋は。</p> <p>⑨対応の「専門組織」設置への所見は。</p> <p>⑩教員の処遇改善と働き方改革の素案として中教審は4%の教職階級額を10%以上に引き上げや小5・6年生で進めている教科担任制の3・4年生への拡大や学級担任への手当加算も求めた。いなべ市の教科担任制の状況は。</p> <p>⑪いなべ市における小中学校の担任への手当支給の現状は。</p> <p>⑫4月、いなべ市で初の私立学校聖母の家学園いなべ校が開校したが、特別支援教育での連携、就学指導等の好影響等は考えられるか。</p> <p>⑬県立夜間中学「みえ四葉ヶ岡中学校」が開校するのを前にいなべ市等9市町の小6～中3の児童生徒、保護者を対象に需要調査が行われた。その内容と結果は。</p> <p>2 保育の諸課題について</p> <p>(1)保育士不足と言われるが市立保育園および社協立保育園の新年度の状況は。</p> <p>(2)正規保育士の担任配置は全園できたのか。</p> <p>(3)市立、社協立それぞれの新規採用保育士数は。</p> <p>(4)市立、社協立それぞれの再任用保育士数は。</p> <p>(5)市内保育園の正規、非正規保育士の割合は。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
1	岡 英昭 いなべ未来 (180分) ※質問制限時間は 1人60分	(6)保育園と保護者(モンスターペアレント等)とのトラブル解決にむけた対応策は。 (7)認定こども園とすることを保護者、市民への説明はどのように行うのか。 (8)ほくせい保育園の社協立への移行作業スケジュール状況は。 (9)笠間保育園の仮園舎の契約期限とその内容は。 (10)仮園舎とは思われないような現園舎ではあるが、契約期限内に行われる用地取得(購入)、造成、施設設計等、新園舎建設となるそのスケジュールは。 3 ノルディスクヒュゲサークルズ UGAKE I について (1)ゴールデンウィーク期間中の来訪者数(宿泊)は。(予約状況)は (2)年間の来訪者の市内、市外の比率(概数)は。 (3)瀟洒な宿泊棟や自然に魅了される宇賀溪の中にあつてレストラン棟が建設される。その建築状況は。 (4)レストランの利用は宿泊者のみで市民の利用はできない考えに変わりはないか。 (5)ノルディスクUGAKE I に生産森林組合員、石樽地元民への恩恵、メリット等はあるか。 (6)石樽南区有地等を活用しての駐車場増設状況は。
2	位田 まさ子 いなべ未来 (180分) ※質問制限時間は 1人60分	1 市内危険個所に信号機、横断歩道の設置を (1)現在工事中の大泉新田地内の新設県道に信号機と横断歩道の設置を強く望むが、市の所感は。 (2)大泉新田地内道路、一般国道R421号線改良工事と市道との交差点に横断歩道の設置を。又、畑新田地内にも東西を分断する市道に横断歩道が必要である。市の所感は。 2 障がい者(児)のグループホームの建設を望む 障がい者本人、家族の高齢化で、年齢を重ねるごとに変わりゆくニーズに応えるため、地域で暮らし続けていけるためのグループホームがまだ少ない。市としての今後の展望を問う。
3	寺輪 博樹 いなべ未来 (180分) ※質問制限時間は 1人60分	1 防災意識を高めるために (1)令和6年度は、具体的にどのような強化を図ろうとしているのか。 (2)自治会(自主防災組織)に対する助言、支援等の具体策は。 (3)令和6年能登半島地震から半年が経過する。これまで職員を派遣し、現場でご尽力をいただいたが、いなべ市の防災対策につなげる「気づき」は整理されているか。 (4)防災コーディネーター、地域の防災リーダーの育成に対する市の姿勢は。 (5)9月の防災月間に向けて、消防団と協働して防災訓練を行う考えは。 (6)消防団員は、地域を守る意識をもって取り組んでいる。「防災」の観点で、消防団と連携していることは。 2 消防団の活動環境整備 (1)消防団員の確保について、各地区団の課題と行政からのサポートは。 (2)出動時の保険について、市の考えは。 (3)3月定例会において藤原地区団の詰所が1か所になるとしたが、市民への説明、団員の意見反映など、詰所整備に向けてどのようなスケジュールで進めるか。 (4)消防団が実施するパレードについて、事故を防ぐ意味も含め、今まで以上の工夫が必要と考えるか所見は。 (5)ポンプ操法のメリット、デメリットは。

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
4	<p>出口 日佐男</p> <p>新風いなべ (180分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1 いなべ市施設予約システムの改善について</p> <p>(1)令和6年4月1日現在、いなべ市内の施設を定期的に利用されている利用者登録団体数は。体育施設と文化施設を分けてそれぞれの数値を問う。 (2) (1)で大人の団体とスポーツ少年団などの子どもの団体数は。 (3) (1)の中で仮予約システムを活用して事前予約される団体の数は。(ただし社会福祉協議会を除く。) (4)いなべ市の施設予約システムは午前9時から22時までしか利用できない。改善の余地はないか。</p> <p>2 市内公共施設及びレジャー施設に洋式トイレの設置を求む</p> <p>(1)市内のスポーツ施設、文化施設(文化資料保存施設含む)及びレジャー施設で和式トイレのみの施設は何か所あるか。全体から占める割合は。 (2)藤原運動場には洋式トイレが一つも無く、また、北勢町中山グラウンドも和式トイレのみであり、計画性を持って改修できないか。 (3)いなべ公園の第1駐車場、第2駐車場にある女子トイレを洋式トイレに改修できないか。</p> <p>3 合併20周年を機に市のシンボルである「花」・「木」・「鳥」の制定を</p> <p>市制20周年を迎えるにあたって、史編さんに取り組んでいくとして条例を制定した。せっかく市史編さんに取り組んでいくのなら、いなべ市も「木」・「花」・「鳥」を制定してはどうか。</p>
5	<p>多湖 公</p> <p>新風いなべ (180分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1 ドローン(小型の無人航空機)を活用するための整備は</p> <p>(1)市内にドローン免許を所有している人数を把握しているか。 (2)市はドローンを何台所有していてどのように活用しているか。また今後どのように活用しようとしているか。 (3)市として防災、観光事業、獣害対策、農業振興等に役立てることはできないか。 (4)ドローンに対して、市はどのように進めていくのが良いと考えているか。 (5)将来市役所内にドローンをコントロールする部署が必要になる時期がくると思われる。今から検討していくべきと思うが市の見解は。</p> <p>2 北勢インターチェンジ(仮称)の周辺道路と街並みの整備は</p> <p>(1)インターチェンジが完成すれば交通の利便性は増大し、企業誘致や地域経済の活性化に大きな役割を果たすことになる。現状のままでインターチェンジ完成を迎えるのか。 (2)令和4年3月議会の私の代表質問で、にぎわいの森とリニューアルした阿下喜温泉の間に、歩行者専用の通路が確保できないかの問いに対し、用地確保が難しいとの答弁だったが、その後、効果を生む方法について協議は進めているか。 (3)インターチェンジの周辺は観光の目玉になると考えられるが店舗(道の駅等)の誘致、整備はできないか。 (4)にぎわいの森の空地に新たな計画はあるのか。 (5)市としてインターチェンジ周辺、阿下喜地区をどのような街並みにしようと考えているのか将来像はあるのか。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
6	<p>片山 秀樹</p> <p>新風いなべ (180分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1 小中一貫教育の成果と課題について</p> <p>(1)小学校教員と中学校教員間の人事異動、交流、研修などの取り組みはどのように行われているのか。</p> <p>(2)理念である誰1人取り残さない教育として一貫教育の成果と課題は。</p> <p>(3)いなべ総合学園高校への市内中学出身者の現状はどうか。高校は県教育委員会の所管ではあるが校長会などを通じていなべ総合学園高校に対し、市内の生徒が入学できる枠を増やすように進言出来ないか。</p> <p>(4)生徒一人ひとりの習熟度にあった教育をするためにクラス編成をしているとのことだが、その成果は。</p> <p>(5)市から数々のずば抜けたエリートが輩出されている。教育長はエリート教育についてどのように考えているか。</p> <p>(6)小中一貫教育により学力は向上しているのか。中学校別に聞く。</p> <p>(7)一体型の藤原中学と分離型の他の学校とでは成果に差はあるのか。あるとすれば、その原因と対策は。</p> <p>(8)先の3月定例会において、これまでの「教育研究所」を「教育総合研究所」に、「教育」を「教育（保育における教育を含む）」また、「教職員」を「教職員及び保育士」にあらためて、0～15歳までを一貫教育することこそ事業成果が上がるとされている。健康子ども部との部局間調整などもあるが、そのコンセプトと計画を聞く。</p> <p>2 いなべ市の地籍調査について</p> <p>(1)東貝野をはじめ、宇賀、麓村、鼓、山口、二ノ瀬、阿下喜、北金井など手を上げた自治会から地籍調査を立ち合いなど進めていたが、現在滞っている理由は。</p> <p>(2)三重県では令和4年度末時点で事業進捗状況は10%であり、都道府県別に全国で下から2番目である。いなべ市はどれくらい進んだのか。</p> <p>(3)現実に土地の売買に伴うトラブルが起きている。また、いつ災害が来るかわからない。地籍調査の進捗状況と今後の計画及び見通しは。</p> <p>(5)今のマンパワーで出来ると考えているのか。専門の部署及び人員増強を設けていかないと前に進まないと考えるが見解は。</p> <p>3 保育園の私立化(社協)について</p> <p>(1)公務員総数の削減が出来ることが1つの成果と考えてよいのか。</p> <p>(2)補助金を受け有利な経営ができるからと考えて良いのか。</p> <p>(3)社協はあくまでも民間で私立だが公共性の高い施設で移管しても子ども、保育士の活動に変化がないからと考えてよいのか。</p> <p>(4)日沖市長が社協の理事長であることを問題にする質問があったが法的に全く問題はないとの解答であった。根拠法とその解釈の説明を求める。</p> <p>(5)社協は保育園以外にも多岐に渡る福祉事業を行なっているので給与のバランスは保育士と他の事業を行っている職員とどのようになっているか市は指導できるのか。</p> <p>また、保育士の給与は公務員給与に準ずるとしているか給与額はその何%で上限は99%まで出来るか。</p>
7	<p>小寺 徹翁</p> <p>創風会 (135分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>1 救急車の運用について</p> <p>(1)聴覚や言語障害によって音声での会話が困難な方への「NET119 緊急通報システム・FAX119 番緊急通報システム」の市民への普及活動の内容は。</p> <p>(2)東京消防庁が進めて全国に拡大しつつある、「救急搬送トリアージ」についての市の所感は。</p> <p>(3)近隣の救急搬送活動における、1回の出動費用は平均6万程度であるが、本市における救急出動の費用算出は。</p> <p>(4)令和5年度の常備消防費は6億2千万であったが、直近の桑名消防署への委託費の推移は。</p> <p>(5)本市における消防隊員の充足率が県内でも低水準である、増員における費用対効果は市民の命を守るための必須の努力義務と考えるが、市の所感は。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
8	伊藤 智子 創風会 (135分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1 市民が求める公園 平成31年3月に策定したいなべ市都市計画マスタープランで示された市民アンケート結果から、住民が気軽に行ける身近な公園の整備については、ニーズがありながら整備が進んでいない状況である。身近な公園の必要性和整備について、どのように考えるか。</p> <p>2 高齢者から子どもまで交流できる環境整備 (1) 獣害で畑の耕作をあきらめてしまっている高齢者の方々のほりあいと健康のため、各地域で高齢者が集える畑を整備してはどうかと提案したが、執行部で協議されたか。 (2) こども食堂のために立ち上げ補助金を助成して子どもの居場所づくりの応援を強化するとしたが、補助金を活用してもらうための市民へのアプローチ、補助金を認可する基準、活動のサポートは。 (3) 災害時には普段の地域の交流が重要になってくると言われているが、日常的に地域でどの様な交流がなされれば災害時に役立つと考えるか。具体的な事例を示しアイデアを提供してはどうか。 (4) 住民が集える場所として、全国では空き家を地域で活用している例がある。地域の空き家を地域で有効活用できるよう制度を創設する考えは。</p> <p>3 若い世代が活躍できる「しくみ・しかた」づくりを (1) 青年団活動、子ども会活動は、地域によって違いが出ており、若者や子育て世代が交流できる場がどんどん減っている。また、ボランティアの高齢化が進んでいる。 ① 住民主体のまちづくり支援事業や若者がイベントを企画する環境を整備する事業を通じて、若い世代がまちづくりに参加する「しくみ・しかた」をつくっている自治体もある。いなべ市においても取り組むべき事項であると考えているが所感を。 ② 大学生、高校生、中学生、子育て世代が町内会の役員になって同じ世代の子たちが集まれる工夫をしている自治体もある。当市でも、地域を維持するために若者が活躍できる「しかた・しくみ」をつくるべきと思うが所見を。 (2) これからの地域づくりのために、若い方々にどのようなことを行っていこうと考えるか、所見を。 (3) GCIで取り組む“妄想会議・構想会議”で出された意見やアイデアはどこへ反映されているか。市民への広がりとは。</p>
9	清水 隆弘 創風会 (135分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1 骨髄移植ドナー助成制度の導入を～あなたにしか救えない命がある～ (1) 本市における骨髄移植ドナー登録の実態についての見解は。 (2) 骨髄移植ドナーを増やすための取り組みについて ① 高校生へのアプローチは。 ② 成人式での啓発は。 ③ 「南紀血並行型骨髄バンク登録会」の実施を。 (3) 骨髄移植ドナー休暇制度 通常の有給休暇とは別に、骨髄をするときに使える骨髄移植ドナー休暇制度の市内企業への普及の取り組みは。 (4) 骨髄移植ドナー助成制度の創設を。</p>
10	原田 敬司 新生つばさ (135分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1 いなべ市のまちづくり (1) 阿下喜地区に大型観光駐車場を整備するが、そこから訪れる観光地はどこと想定しているか。 (2) 阿下喜地区に人を呼び込み、市内を回遊するしくみと移動手段について、どのように描いているか。 (3) 阿下喜地区について、市マスタープラン (P16、P25 など) では、市の中心拠点と位置付け、商業・観光・サービス機能の強化、ユニバーサルデザインのまちの実現を図るとしているが、不足しているものは何か。今後の展望は。 (4) 旧町の中心市街地、地域拠点の機能充実について、現状をどのように見ているか。市マスタープランに掲げたように機能充実を図るため、どのように取り組もうとしているか。 (5) 市マスタープラン (P81) の中では、協働によるまちづくりとして、まちづくり協議会の設立を各地域に働きかけるとしているが、この計画に当てはまる施策は。 次ページへ続く</p>

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
10	<p>原田 敬司</p> <p>新生つばさ (135分) ※質問制限時間 は1人60分</p>	<p>2 認知症対策について</p> <p>(1)認知症総合支援事業では、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう各種事業を展開しているが、認知症にならないためのアドバイスは誰がどこで行っているか。</p> <p>(2)健康増進及び一般高齢者運動器機能向上業務として(一社)元気クラブいなべへ委託し元気体操を実施しているが、この事業の中で、認知症予防を意識した取組はできているか。</p> <p>(3)成年後見人制度をもっと市がアピールしてはと思うがどうか。</p> <p>3 カーブミラーなど構造物の点検を</p> <p>(1)カーブミラーの点検は定期的に行っているか。</p> <p>(2)異常があった場合、すぐに撤去、更新なり対策をしているか。</p>
11	<p>伊藤 三保</p> <p>新生つばさ (135分) ※質問制限時間 は1人60分</p>	<p>1 高齢者が生き生きと暮らせるいなべ市に</p> <p>(1)「地域包括支援センターの業務負担軽減と質の確保、体制整備を図る」とあるが具体的にどのように取り組むのか。</p> <p>(2)地域包括センターの認知度調査では、「名前は聞いたことがある」が31.7%で最も多く、次いで「知らない」が20.2%となっています。さらに周知を図る必要があると考えるが、どのように取り組むのか。</p> <p>(3)「高齢者にとって住みよいまちをつくるために、必要なこと」についての事業所調査と専門員調査では「サービス利用の手続きの簡素化」で43.3%と最も多い。サービス利用の簡素化を図る取り組みは。</p> <p>(4)昨今、元気で働ける方は退職後も仕事に従事するため、シルバー人材センターなどの人材が不足しています。人材不足の解消のための取り組みは。</p> <p>(5)高齢者の中には、日常のごみを捨てることが難しい方もみえると考えます。福祉委員会やハートキャッチなどで対応してくれている場合もあるが、それで充足していると考えますか。</p> <p>2 デジタル世代の子どもたちを守るために</p> <p>(1)児童・生徒の「使い方の実態」をどのように把握しているか。</p> <p>(2)スマートフォンや学習用端末の利用で起こっている問題について、教育委員会で取り上げている事項は。</p> <p>(3)何か問題が起こった時にどのように対処しているか。</p>
12	<p>渡辺 一弘</p> <p>新生つばさ (135分) ※質問制限時間 は1人60分</p>	<p>1 農業の現状と取組について</p> <p>(1)農業人口、農業従事者の高齢化率、新規就農者の状況について、5年前、10年前と比較してどう推移しているか。</p> <p>(2)農地(転用、耕作放棄地)について、5年前、10年前と比較して、どう推移しているか。</p> <p>(3)人と農地の問題を解決するための地域計画について</p> <p>①進捗状況と策定までのスケジュール。</p> <p>②見えてきた課題。</p> <p>③地域計画は市が策定するものであるが、現状の農地・農業施策から事業の拡充、見直しを図るのか。</p> <p>(4)担い手不足の解決に向けて取り組む事業の効果、実績は。</p> <p>(5)耕作放棄地に対して市独自の対策はあるか。</p> <p>2 防犯対策について</p> <p>(1)これから関係人口や交流人口を増やして行くという事であり防犯対策に関する施策をどのように進めるか。</p> <p>(2)本市には、防犯指針や防犯計画はあるか。</p> <p>(3)小中学校や保育園、幼稚園の出入り口や通学路に防犯カメラの設置を「監視のためのカメラではなく、見守るためのカメラ」として要望したいと思うが、見守りカメラの設置についての見解は。</p> <p>(4)個人や自治会での防犯対策に市独自の補助金などの提案するが、見解は。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
13	岡 恒和 日本共産党 いなべ市議団 (90分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1 公立小中学校における「働き方改革」について問う</p> <p>(1)令和2年度から令和4年度で小学校、中学校別の校長、教頭、教諭の平日及び土日一日当たりの在校等時間は。</p> <p>(2)令和2年度から令和4年度で小学校、中学校別の校長、教頭、教諭の一月当たりの在校等時間及び45時間を超える人数は。</p> <p>(3)在校等時間の把握はどのように行っているか。</p> <p>(4)在校等時間において、部活動の占める割合(時間数)は。</p> <p>(5)これまで学校給食費の公会計化を求めてきたが、公費負担とすることで徴収業務はなくなった。支払い業務はどのように行っているか。</p> <p>(6)在校等時間の縮減のため、今後いなべ市教育委員会が取り組む最大の課題は。</p> <p>(7)長時間勤務の解消のため文科省が諮問した中教審特別部会は、5月13日「教職調整額」を10%以上に引き上げる「審議のまとめ」を策定した。引き上げた場合の効果はどう考えるか。</p> <p>2 公立保育園の民営化について問う</p> <p>(1)保育園の民営化について</p> <p>①民営化をする動機と影響、および進める範囲と時期は。</p> <p>②民営化することによる問題をどのように考えているか。</p> <p>(2)市立保育園のいなべ市社会福祉協議会への無償養育について</p> <p>①「双方代理」となることについての問題意識はあるか。</p> <p>②「無償養育」に関して住民が被害を受けたと訴訟になった事例がある。今回の「ほくせい保育園」の無償養育についても住民訴訟の可能性はある。市長はどのように考えているか。</p>
14	衣笠 民子 日本共産党 いなべ市議団 (90分) ※質問制限時間は 1人60分	<p>1 個を大切に社会へ～自衛隊員募集のための名簿提供～</p> <p>(1)令和5年9月定例会の答弁で「個人情報の提供を望まない人の除外申請制度は設けていなかったが、個人情報というのは個人の大切な情報。次回の情報提供の時から除外申請制度を設けて次回の申請の周知、受付に反映させようと検討と準備を始めている」とのことだった。どのように進めてきたのか。</p> <p>(2)除外申請数は。</p> <p>(3)申請受付期間は。</p> <p>(4)申請方法は適切だったのか。</p> <p>(5)「年度に18歳、22歳になる日本国籍を有する人」に該当する市民のどれだけに周知できていたと考えるのか。</p> <p>(6)「個人情報というのは個人の大切な情報」と答弁で示された考えから本人の同意は重要と認識されていると考える。除外申請で本人の同意が取れたといえるのか。</p> <p>2 市民温水プール</p> <p>(1)市民温水プール</p> <p>①来場者数、プール利用者数は。</p> <p>②利用者からの意見は。</p> <p>(2)水泳授業</p> <p>①担任教師とインストラクターとの関係は。</p> <p>②担任教師とインストラクターとの打ち合わせ、授業計画はどのように行っているのか。</p> <p>③水泳授業の授業時間が10時間程度から低学年で5回、高学年で6回に減るが、学習内容はこれまでと変わるのか。</p> <p>④令和2年9月定例会において「一番遠い十社小学校、藤原小学校からは往復1時間」かかることが明らかにされた。2時間使うと90分うち往復時間が60分、水泳授業が30分。往復にかかる時間は授業時間ではなく教育課程外の時間とのことだが、教育課程外の時間が年5回～6回は子どもの負担にならないのか。</p>

次ページへ続く

順番	質問者 会派名 (会派の持ち時間)	質問項目
14	<p>衣笠 民子</p> <p>日本共産党 いなべ市議団 (90分) ※質問制限時間は 1人60分</p>	<p>3 市民の経済的負担の軽減を</p> <p>(1)下水道料金の値上げの延期について 令和6年3月定例会の代表質問で「物価高騰が落ち着くまで値上げを延期しては」の市長答弁は「議会で慎重な審議をして決定してもらったことなので、私からそれを覆す提案はできない」とのことだった。現在の状況から「値上げ延期」の提案をすべきと考えるが、どうか。</p> <p>(2)子ども医療費助成の窓口での無料年齢の引き上げ いなべ市が取り組まない理由を市長は「医師会との問題、事務作業が複雑になる」と答弁している。 ①隣の菟理郡、近隣の桑名市でできているのに、いなべ市でできない「医師会との問題」とは。 ②他の市町でできる作業がいなべ市でできない「事務作業が複雑になる」とは具体的にどのようなことか。</p> <p>(3)国民健康保険の子どもの均等割の減額・免除 子どもの均等割の減免は、高すぎる国保料を引き下げる手だての1つとなる。子どもの均等割を無くしてはどうか。</p>
15	<p>西井 真理子</p> <p>無会派 (45分)</p>	<p>1 子ども、子育て世代の声</p> <p>(1)令和6年3月、「三重の子ども白書2024」が刊行された。子ども白書をもとに、いなべ市の子どもたちの生活実態、意識等についてどのような取り組みができるか考えるか。</p> <p>(2)小学校、中学校、高校生の子どもたちの気持ち、困っている事を聞き取り協議され取り入れる場所（機会）はあるのか。</p> <p>(3)子育て世代からの「声」について ①子育て世代の声をどのように集めているか。 ②集めた声をどこで協議し施策にしているか。 ③子育て世代と一緒に施策を考えていく場はあるか。</p> <p>(4)地域と子育てについて、今後高齢化が進み見守りなどのボランティアの方々の数はかなり減少すると想定される。市として今後どのように考えているか。</p> <p>2 公共交通、更なる前進のための取組み</p> <p>(1)いなべ市の公共交通についてビジョンは (2)地域（いなべ市、東員町、桑名市）連携の強化は、北勢線を市民にとって更に便利な鉄道にすることができる。まずは、国の努力義務となっている地域公共交通計画の策定を行う必要があると考えるが、どうか。 (3)今後の取組みは</p>